

## 2014 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 兵庫県立芦屋国際中等教育学校 ] 担当教諭名 [ 米田 真理子・新海 美幸 ] ( 3年B組 40名 )  
 交流相手国 [ 台湾 ]  
 海外学校名 [ Guei-ren Junior High School ] 担当教諭名 [ Yung-ting Chen ]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	学級活動	国際理解	5
	総合的な学習の時間	国際理解	10

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	平和
絵に込めたメッセージ	過去の、そして今なお起こっている戦争を乗り越え、人種を越えて手と手を取り合っ て平和な世界を作っていこうという願い。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒たちが学校、文化、日本について調べ、テレビ会議を通して共有することができた。</li> <li>・ビデオ撮影やポスター作りなど、生徒のそれぞれ得意な分野を発揮し、考え、相手に伝わりやすいものを作ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し事前に生徒同士のマッチングなど、相手校の担当教員と相談しておくべきだった。</li> <li>・フォーラムを生徒が活用できるものにするにはどうすればよいのか、を考える必要がある。</li> </ul>

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対する意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
距離的には近いけれど、あまり知らない遠い国というイメージを持っていたが、違う言語で違う文化や習慣を持った人たちと、カード交換やテレビ会議を通して、以前より少し近い国に感じるようになった。	以前よりさらに世界に対して、また、台湾について、特に文化や歴史など興味を深めることが出来た。台湾の学校についても、制服や教員生徒の関係などテレビ会議を通して、さまざまなことを感じることが出来た。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	7月～9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員を決め、共有したいことの大枠を決定。</li> <li>クラス紹介ビデオの作成。</li> <li>自己紹介カードの作成、郵送。</li> </ul>	遠い国ではなく身近な国と交流することになり、どんな交流になるか楽しみという期待感を持ちながら、紹介カード、ビデオを作り上げた。	学活1 総合2
テーマ学習	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマの摺合せ(教員間)</li> <li>第1回テレビ会議(自国を知ってもらう)</li> <li>テーマについての調べ学習</li> </ul>	自分の国や学校について知ってもらうため、グループで学習し、テレビ会議で初めて相手校の生徒たちを見て話したが少し緊張も見られた。	学活1 総合2
構図決定	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回テレビ会議(テーマ学習)</li> <li>構図を考える。</li> <li>第3回テレビ会議(絵のデザインについて代表者同士で話し合い)</li> </ul>	平和というテーマでどのようなものをメッセージとして絵にとりこんでいくか、すぐには思いつかない様子だった。意見を出しはじめると、どんどんまとまっていっていった。	学活1 総合3 放課後
壁画制作	11月 12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>下絵を描く</li> <li>色つけ作業</li> <li>特別支援学校の生徒との共同制作</li> <li>クリスマスカードの交換</li> </ul>	色付けは間違わないように、グラデーションを大切に仕上げた。特別支援学校の生徒との共同制作も楽しめた。自分あてのクリスマスカード、プレゼントに驚き、喜んだ。	学活1 総合2 放課後
鑑賞・振り返り	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>完成した絵の披露</li> <li>絵についての説明、感想を含めたサンクスメッセージビデオを撮影し、相手校に送る。</li> </ul>	自分たちが半分描いた絵がどのようになつて完成し戻ってくるのかワクワクしながら絵の披露を待った。	学活1 総合1

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	B	4	相手国に自国の文化を発信することが出来た。
異文化の理解	A	4	相手国のことを教えてもらい理解を深めることが出来た。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	ビデオ会議の時に積極的な生徒と一部そうでない生徒がいた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	3	オンタイムで出来なかったことが課題。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	4	ビデオやプレゼント、自己紹介カードを通して関係を深めることが出来た。
協働する力 (役割分担・協力)	A	5	協力して一枚の大きな絵を完成させるため自分たちで工夫して作業を分担することが出来た。
学習を追究する意欲	B	3	学習に直接結びつけることが出来ていない。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	A	4	伝わる絵が完成したかどうか不安ではあるが、それぞれの内容に意味を込めレイアウトを考え、ベストは尽くせた。
作品を鑑賞する力	B	4	完成した絵をしっかりと見て、相手からのメッセージを受けた。